

1人1台配布されている学習用端末を活用して「個別最適な学び＝自分で学ぶ」と「協働的な学び＝みんなで学ぶ」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教育が始まっています。

問い合わせ

学校教育課 ☎24・8122

特集

主役は子供たち！

こまつの教育が令和型に進化中

学校教育の現場は年々進化をしています。この特集では、学習用端末による授業の変化や市立高校の推進している教育についてお知らせします。

中学校

社会科の授業

自分の将来に向けた「お金の使い方提案書」を保護者に説明するために資料を作っています。この活動を通して、自分達の未来をどう良くしていくかを考察・表現する力を育成します。

松陽中学校教諭 木村 一貴さん

自分で学ぶ



どうしたら説得力のある提案書になるか、これまで学習したことを使って考えています。どうやって調べるかについても自分で選び、学習を進めます。

みんなで学ぶ



友達同士で交流し合い、意見をもらいます。友達からの意見を参考に、よりよい提案書になるよう修正していきます。

学習用端末を活用して

マツ運動にチャレンジ！



自分の動きを学習用端末で撮影してもらいます。



グループで動画を確認し、アドバイスをし合います。



二次元コードからお手本の動画も見る事が出来ます。



苗代小学校教諭 下村 聡さん



アドバイスを生かして、自分の技を更に向上させます。



振り返りシートに動画を貼り付け、ポイントを記入して提出します。

小学校

国語科の授業

物語「ごんぎつね」の登場人物の気持ちを読み深めています。大型モニターや学習用端末で、子供たち全員の考えをいつでも見ることができます。

稚松小学校教諭 高橋 由希子さん

自分で学ぶ



登場人物の気持ちの変化について自分の考えをまとめています。一人で考える時あれば、友達と一緒に考える時もあります。

みんなで学ぶ



自分の考えを友達に聞いてもらったり、他の人の考えを聞いたりしています。色々な考えを聞くことで、物語の世界の想像が広がります。

未来へ羽ばたく 小松市立高校 得意を伸ばし好きなことを追究

地域貢献活動



生徒たちは活動を通して自主性や社会性を育むとともに、まちへの愛着を深めます。地域イベントへの参加や地域の魅力を高める活動など、校外活動に積極的に取り組んでいます。



- 芸術を社会に還元する創作活動(芸術コース)
- 能登半島復興支援チャリティー「似顔絵ボランティア」(美術部)
- イチコーこどもまつりの開催
- サッカー部、野球部の出前教室
- ダンス部、吹奏楽部の地域イベント参加 など

◀こども園での野球教室

ダンスでパワーを贈りたい！ 市高ダンス部

Check!

2024年パリオリンピックでブレイキングが正式種目に加わるなど、注目を集めるダンス。市立高校ダンス部は、南加賀の公立高校で唯一の部活動です。スポーツのハーフタイムショーなど様々な催しに出演し、活動の幅を広げています。2年生7人、1年生18人と、人気の高い部活動です。



進学状況

6割の生徒が4年制大学、3割が短期大学や専門学校へ進学しています。令和5年度は金沢大学や公立小松大学、金沢美術工芸大学といった国公立大学に延べ23人が合格しました。



小松市教育長
山本 民夫 さん

小松の教育が変わります！

これからの社会では、英検資格の取得や外国人とのコミュニケーションなど、グローバル社会に対応したスキルの向上が求められます。さらに、ICT教育の推進を通じて教師や児童・生徒の能力を高めることが重要です。また、机上の学びにとどまらず、多様な体験を通じて児童・生徒の素質を発見し、その才能を伸ばす「児童・生徒ファースト」の教育を進めていく必要があります。

「小松市に生まれ、小松市で学び、小松市で暮らす」という、地域に根差した学校づくりを推進することも大切です。

これらを実現するため、改善に取り組みながら課題を解決し、繊細かつ大胆に取り組めます。

市立高校では「地域と世界で活躍できる人材育成」を目指して英語教育に取り組むほか、南加賀唯一の芸術コースを設置し、一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育を推進しています。

問い合わせ

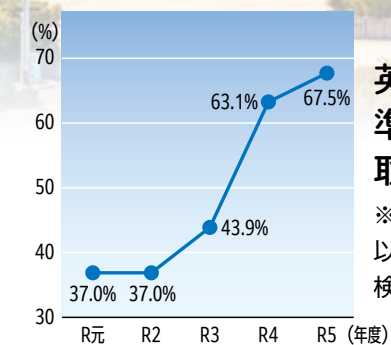
市立高校 ☎47・2910

英語教育

グローバル社会に対応し自己発信力を高めるため、特に英語教育に力を入れています。コミュニケーション能力の育成を通じた「英語力の向上」を図っており、生徒の英語力指標は着実に上昇しています。



▲公立小松大学留学生やALTとの交流を通して、ネイティブスピーキングを学ぶ「ichiko英語ワークショップ」



英語検定
準2級相当※以上を
取得した3年生の割合
※GTECスコア4技能の680点
以上(大学入試改革に伴い英
検から変更)

Check!

1学年普通科4クラス(160人)のうち、1クラス(40人)が「芸術コース」です。

- 音楽専攻 毎週1回個人レッスンがあり、各楽器の専門の先生によるきめの細かい指導が受けられます。
- 美術専攻 2年生から油絵・日本画・デザインの3コースに分かれ、より専門性の高い授業が受けられます。

それぞれプロの音楽家や芸術家による特別授業を実施するなど、充実した教育環境が整っています。



芸術〈音楽・美術〉コース



▲能登半島地震で被災を免れたピアノをエントランスに設置(合唱部)

◀日展作家による特別授業